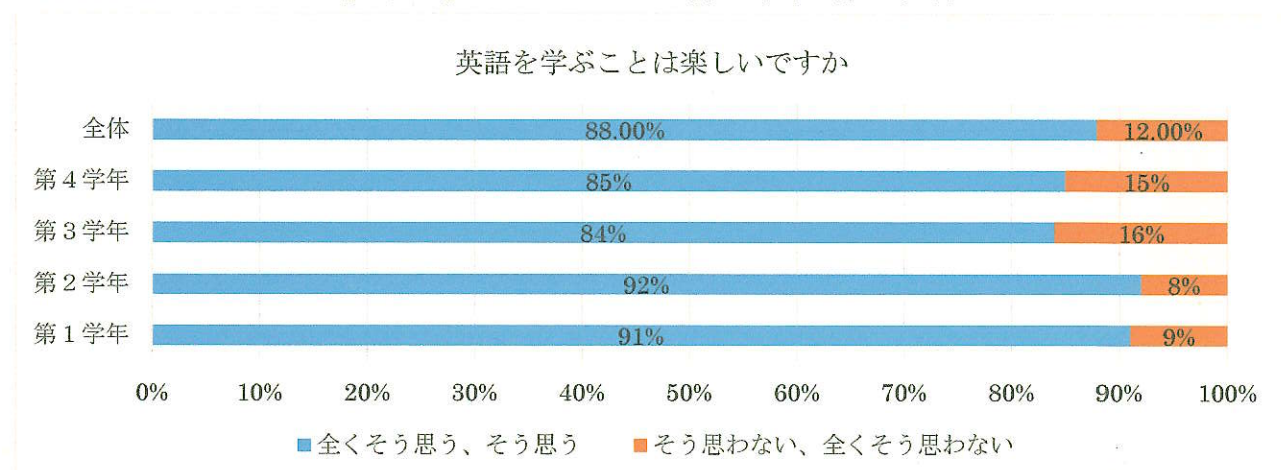


令和3年度特別の教育課程の実施状況について

1 自己評価結果

令和3年度に1年生から4年生の児童に行ったアンケートでは、「英語を学ぶことは楽しいですか」という質問に対して、「全くそう思う」、「そう思う」と回答した児童は全体で88%でした。この結果は、昨年度を2.25%下回っています。

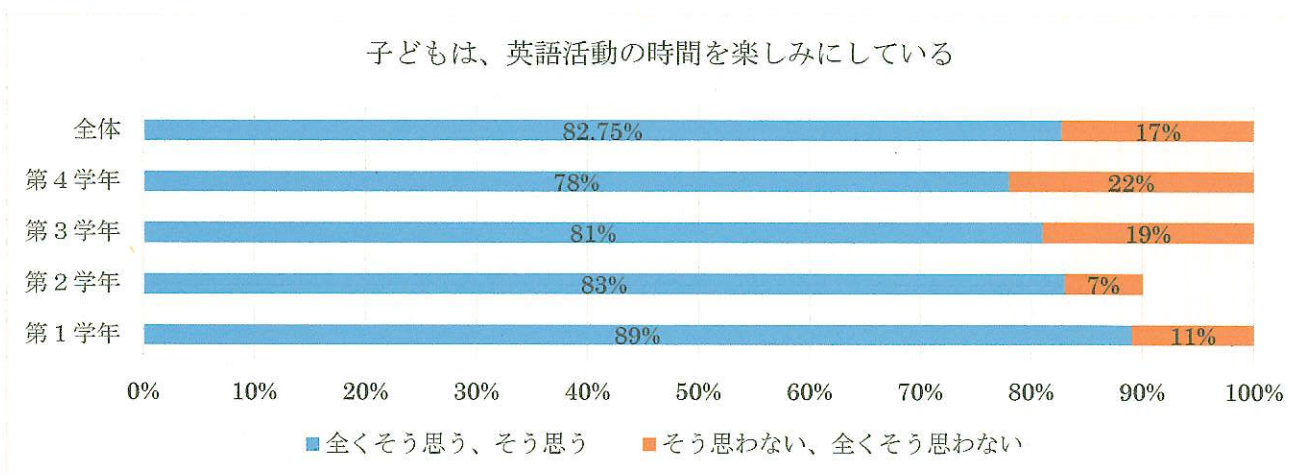
【資料1】児童アンケート（第1学年～第4学年）



2 学校関係者評価結果

保護者アンケートでは、「子供は英語活動の時間を楽しみにしている」という質問に対して、「全くそう思う」、「そう思う」と回答した保護者は全体で82.75%でした。これも、昨年度を6%下回る結果でした。

【資料2】保護者アンケート（第1学年～第4学年）



3 まとめ

資料1、2の結果から、本校の85%の児童は、日々の英語活動を通じて英語に親しみ、楽しみながら学ぶことができていること、80%以上の保護者もそれを実感していることが分かります。しかし、令和3年度の結果が、前年度を下回ったことを真摯に受け止め、岡崎市が目指す「英語が話せる子」の育成に繋がっていくように、今後も、英語に親しみ、自分の思いや考えを伝え合える児童を目指し、英語活動の充実を図っていきたいと考えています。